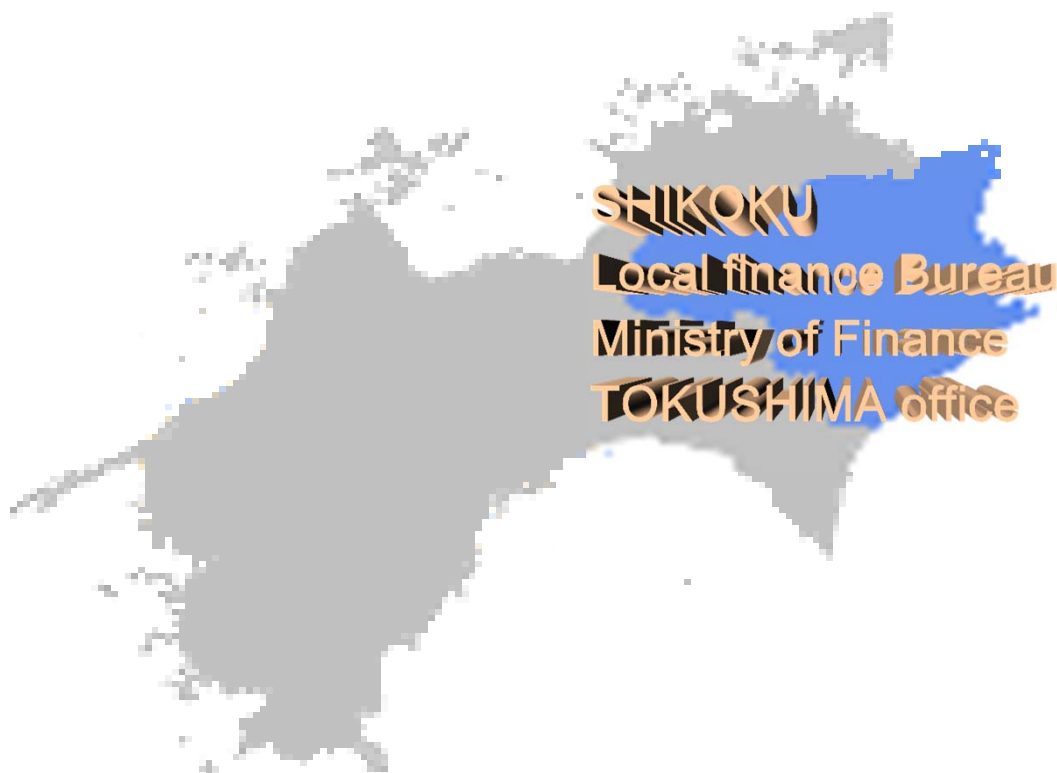




徳島県内経済概況



平成27年7月

財務省
徳島財務事務所

目 次

1. 総括判断	1
2. 個人消費	2
3. 設備投資	4
4. 公共事業	4
5. 住宅建設	5
6. 生産活動	6
7. 雇用情勢	7
8. 消費者物価	7
9. 企業倒産	8
10. 県内地域経済に関する生の声	9

【利用上の注意等】

※資料の計数等については、平成27年7月17日現在のものとなっており、一部速報値のものも含まれます。

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があります。

1. 総括判断

県内経済は、緩やかに回復しつつある

項目	前回(27年4月判断)	前回比較	今回(27年7月判断)	総括判断の要点
総括判断	一部に弱い動きがみられるものの、持ち直している	↑	緩やかに回復しつつある	個人消費が着実に持ち直しているなか、生産活動にも緩やかな持ち直しの動きがみられ、また、雇用情勢も緩やかに改善しており、全体として、緩やかに回復しつつある。

項目	前回(27年4月判断)	前回比較	今回(27年7月判断)
個人消費	節約志向の影響が一部にみられるものの、持ち直している	↑	着実に持ち直している
生産活動	緩やかな持ち直しの動きがみられる	→	緩やかな持ち直しの動きがみられる
雇用情勢	緩やかな改善に一服感がみられる	↑	一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに改善している

設備投資	26年度は前年度を上回る見込み	→	27年度は前年度を上回る見通し
住宅建設	前年を下回っている	↑	前年を上回っている
公共事業	前年度を下回っている	→	前年度を下回っている

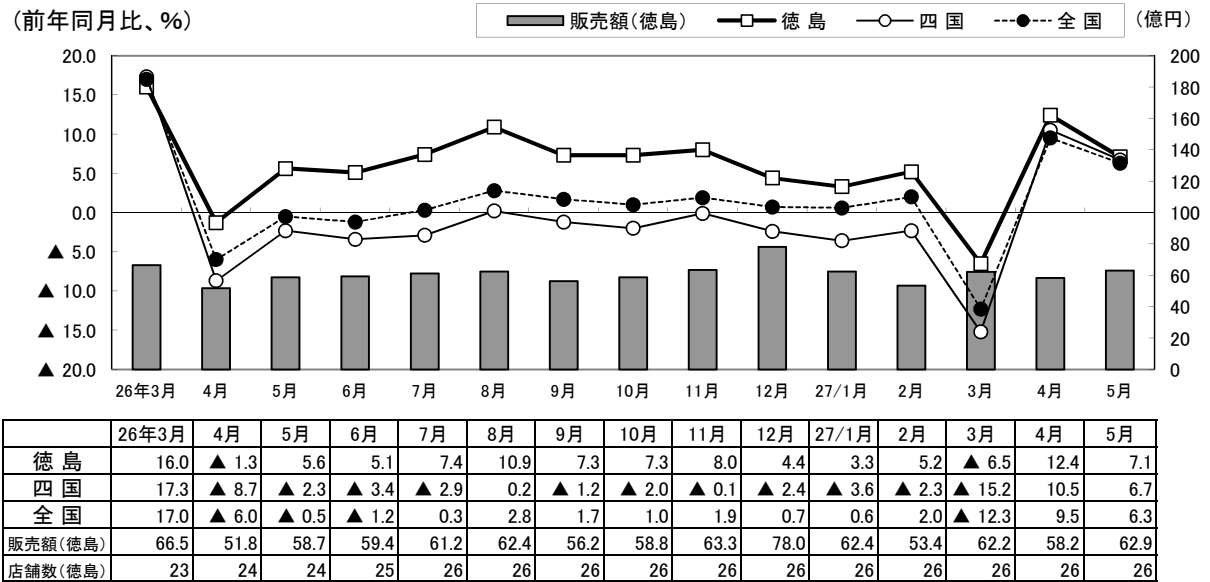
(注)27年7月判断は、前回27年4月判断以降、7月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

2. 個人消費:着実に持ち直している

(1) 大型小売店は、飲食料品が順調で夏物衣料などにも動きがみられるほか、新店効果もあり持ち直している。

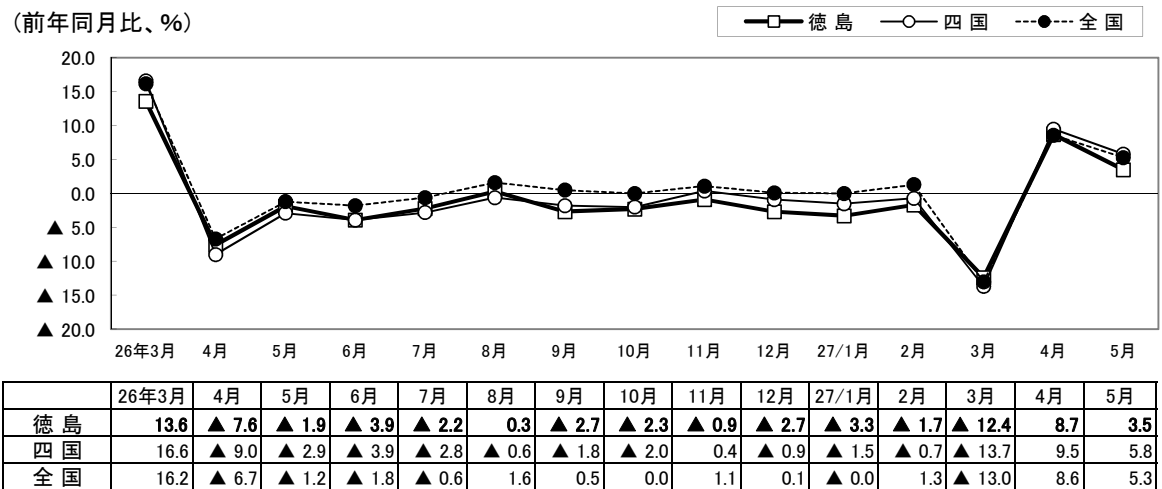
★ 大型小売店販売額（全店舗ベース）

(前年同月比、%)



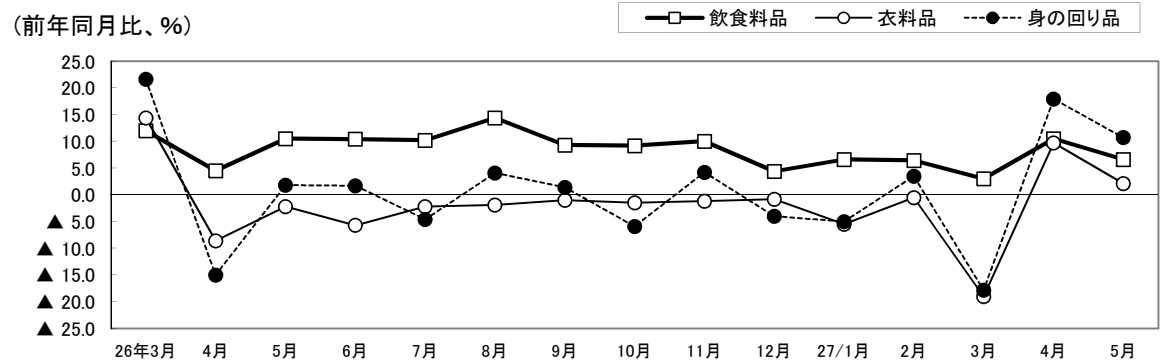
★ 大型小売店販売額（既存店ベース）

(前年同月比、%)



★ 品目別販売額前年同月比（全店舗ベース、徳島）

(前年同月比、%)

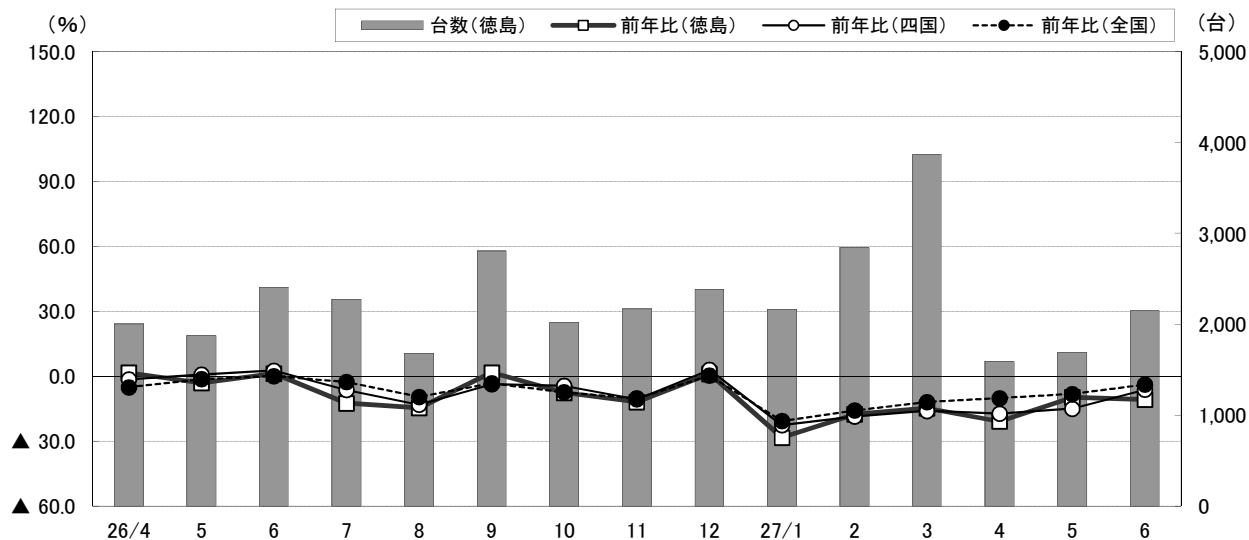


[資料:経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

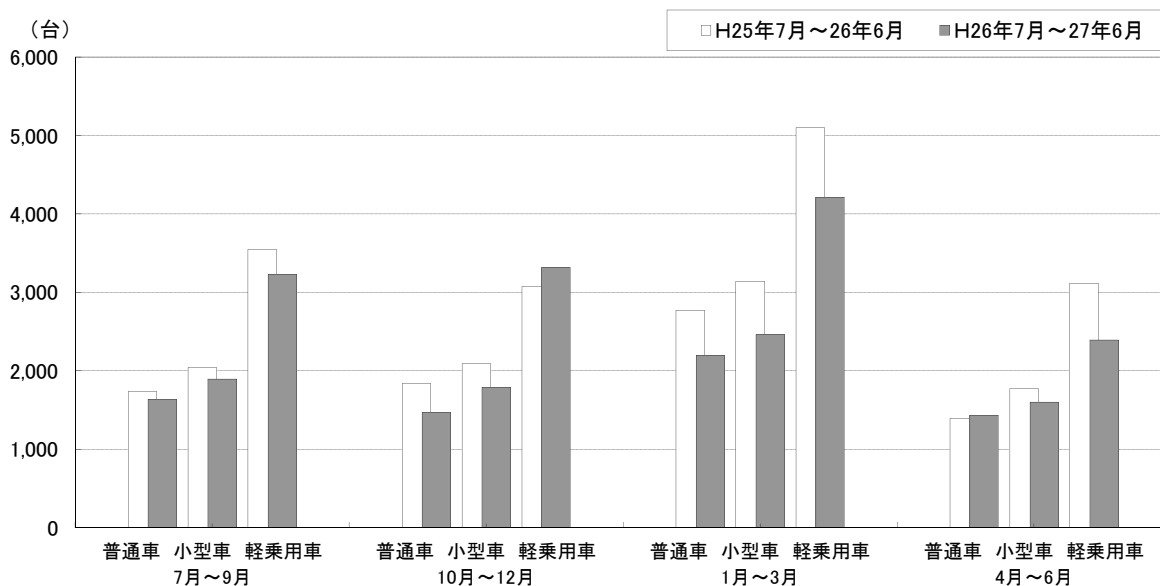
(2) 家電販売は、4Kテレビのほか、エアコンや冷蔵庫など白物家電にも動きがみられる。

(3) 乗用車販売台数は、普通車に持ち直しの動きがみられるものの、小型車、軽乗用車で前年を下回っており、全体でも前年を下回っている。

★乗用車(新車)販売台数



★車種別販売台数(徳島)



[資料:四国運輸局ほか]

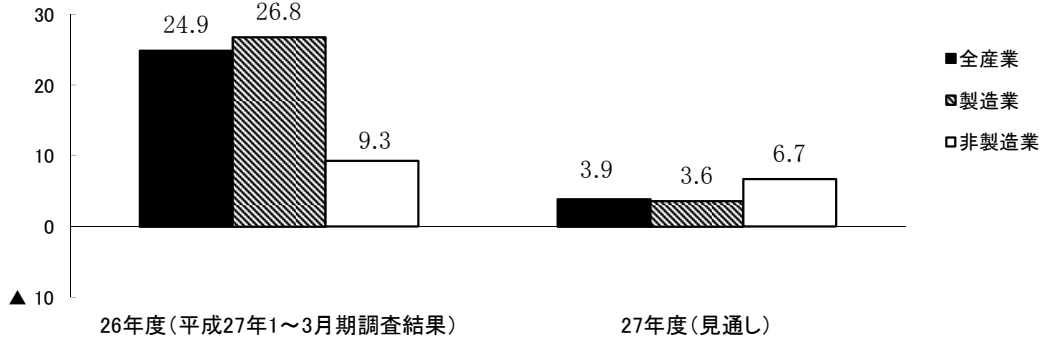
(4) 主要観光地の入り込み状況は、イベントの減少などから、前年を下回っている。

(5) レジャー関係は、海外旅行の一部に弱さがみられるものの、国内旅行は堅調で、このところ持ち直しの動きとなっている。

3. 設備投資:27年度は前年度を上回る見通し

・法人企業景気予測調査結果でみると、製造業、非製造業とも増加しており、全産業で前年度を上回る見通しとなっている。

★法人企業景気予測調査(徳島) 平成27年4~6月期調査(前年度比、%)

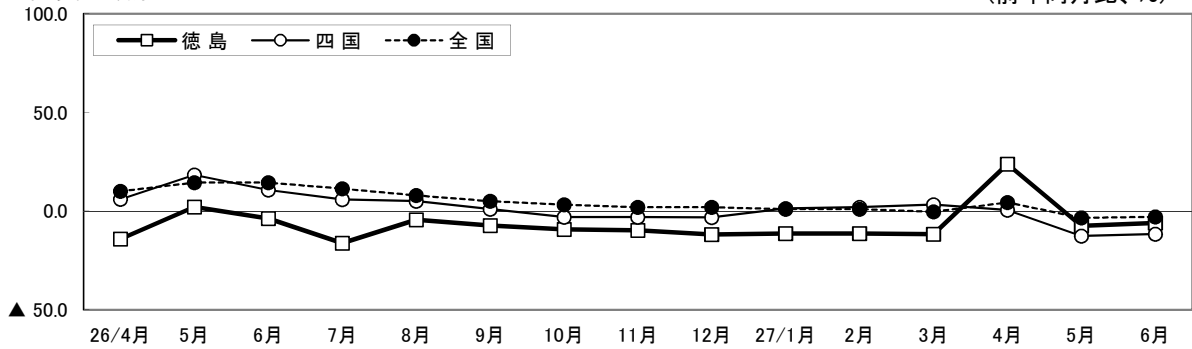


4. 公共事業:前年度を下回っている

・前払金保証請負金額(累計)でみると、独立行政法人等、県で前年度を上回っているものの、国、市町村で前年度を下回っており、全体でも前年度を下回っている。

★請負金額累計

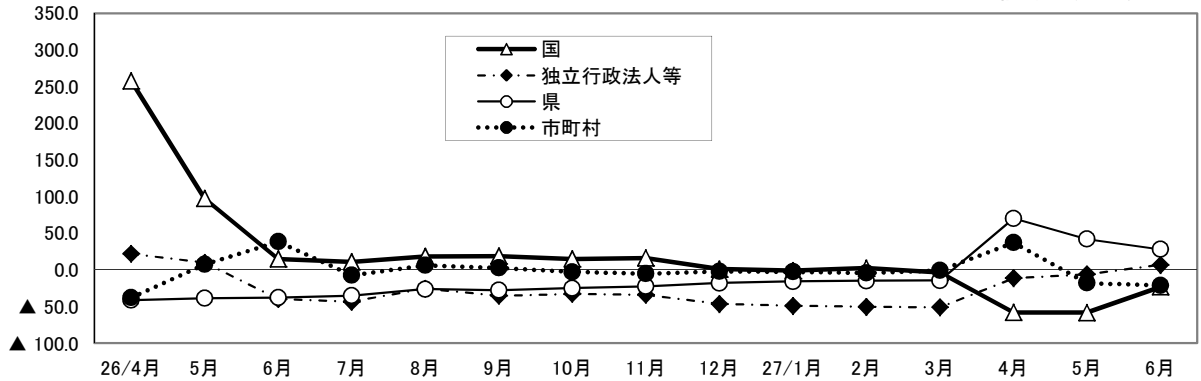
(前年同月比、%)



	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	▲14.1	2.1	▲3.7	▲16.2	▲4.3	▲7.3	▲9.2	▲9.8	▲11.8	▲11.3	▲11.4	▲11.7	23.9	▲7.4	▲6.0
四国	6.0	18.4	10.7	5.9	5.1	1.0	▲3.0	▲3.0	▲3.3	1.3	2.0	3.3	0.5	▲12.6	▲11.6
全国	10.0	14.4	14.4	11.4	7.9	5.0	3.2	2.0	1.9	0.9	1.0	▲0.3	4.4	▲3.4	▲2.9

★発注者別請負金額累計(徳島)

(前年同月比、%)



	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	4月	5月	6月
国	257.5	97.4	14.7	10.9	18.4	18.9	14.9	16.0	1.1	▲1.1	2.4	▲3.6	▲58.0	▲58.3	▲23.1
独立行政法人等	21.8	9.8	▲40.0	▲43.5	▲25.6	▲35.3	▲32.9	▲34.1	▲46.5	▲49.1	▲50.5	▲51.0	▲11.5	▲6.2	6.8
県	▲41.5	▲39.0	▲38.1	▲35.5	▲26.4	▲27.8	▲25.1	▲22.6	▲18.1	▲16.0	▲15.1	▲14.7	70.1	41.8	28.0
市町村	▲37.9	7.4	38.4	▲7.5	6.2	2.7	▲2.9	▲5.4	▲2.1	▲2.5	▲4.3	▲0.9	37.1	▲17.9	▲21.3

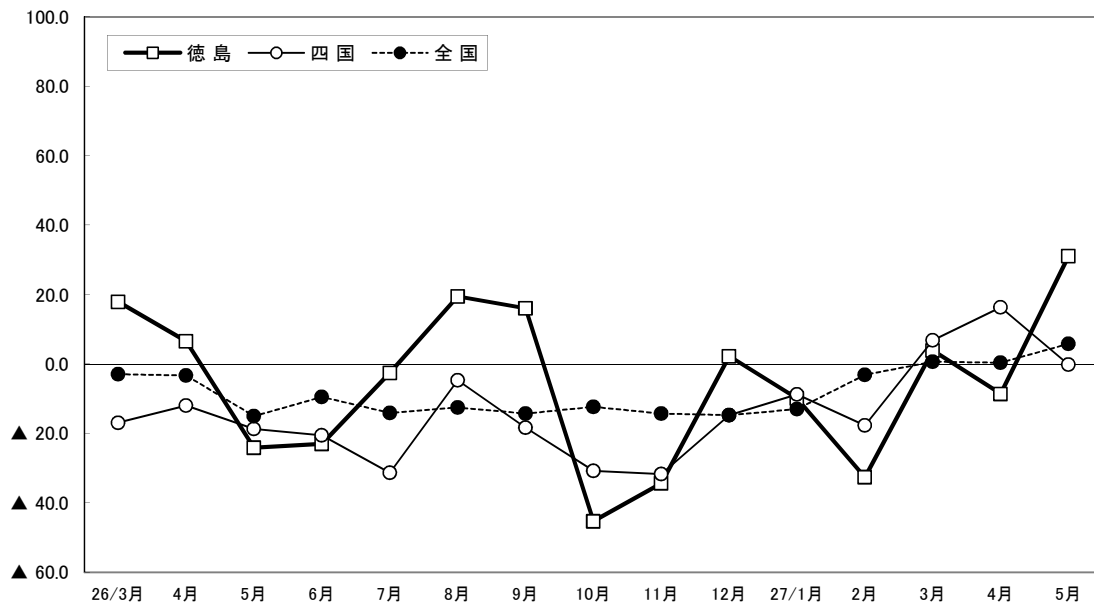
[資料:西日本建設業保証株式会社ほか]

5. 住宅建設:前年を上回っている

・新設住宅着工戸数でみると、持家、貸家、分譲住宅で増加しており、全体で前年を上回っている。

★新設住宅着工戸数

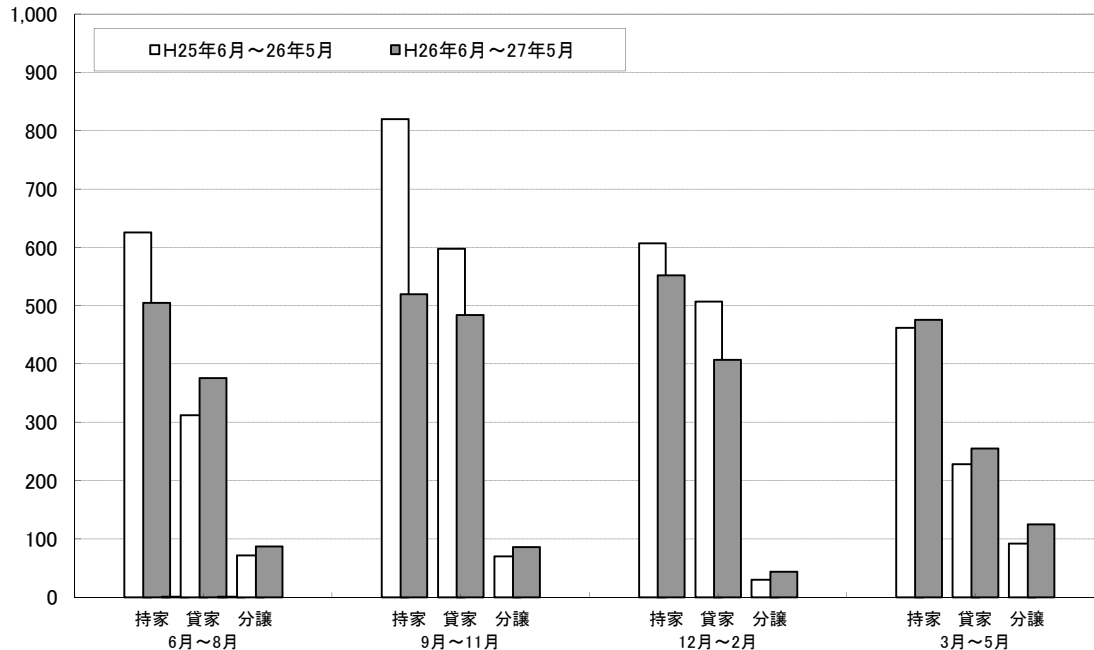
(前年同月比、%)



	26/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	4月	5月
徳島	17.9	6.6	▲24.1	▲23.0	▲2.6	19.5	16.1	▲45.3	▲34.4	2.2	▲9.9	▲32.6	3.9	▲8.6	31.1
四国	▲16.9	▲12.0	▲18.7	▲20.5	▲31.3	▲4.7	▲18.3	▲30.8	▲31.7	▲14.7	▲8.7	▲17.7	6.8	16.3	▲0.2
全国	▲2.9	▲3.3	▲15.0	▲9.5	▲14.1	▲12.5	▲14.3	▲12.3	▲14.3	▲14.7	▲13.0	▲3.1	0.7	0.4	5.8

★利用関係別着工戸数(徳島)

(戸)

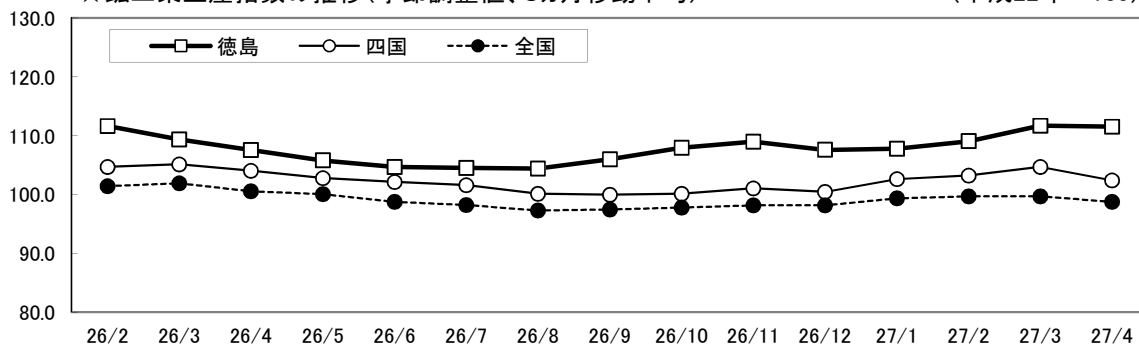


[資料:国土交通省]

6. 生産活動:緩やかな持ち直しの動きがみられる

★鉱工業生産指数の推移(季節調整値、3ヵ月移動平均)

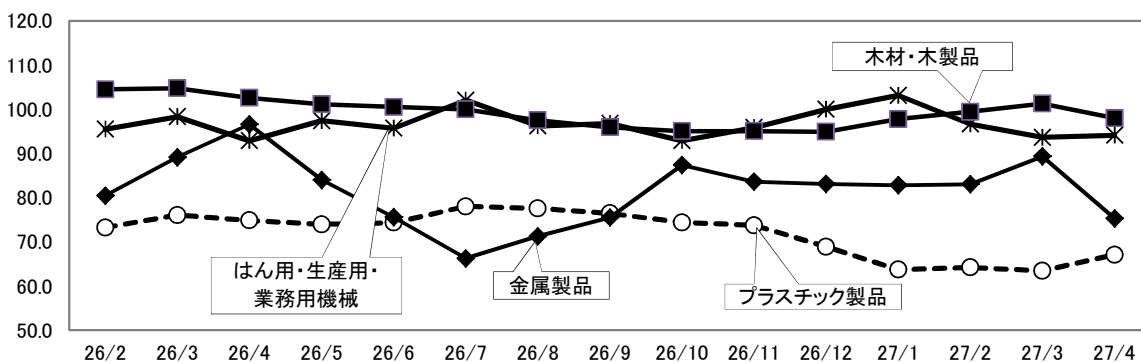
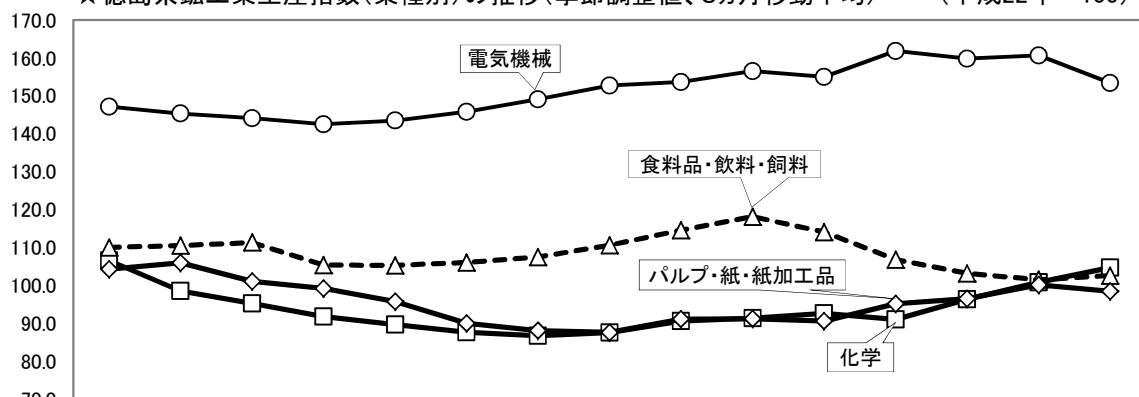
(平成22年=100)



	25/12 26/2	26/1 26/3	26/2 26/4	26/3 26/5	26/4 26/6	26/5 26/7	26/6 26/8	26/7 26/9	26/8 26/10	26/9 26/11	26/10 26/12	26/11 27/1	26/12 27/2	27/1 27/3	27/2 27/4
徳島	111.6	109.4	107.6	105.8	104.7	104.5	104.4	106.0	108.0	109.0	107.6	107.8	109.1	111.7	111.5
四国	104.7	105.1	104.0	102.8	102.1	101.6	100.1	100.0	100.1	101.0	100.4	102.6	103.2	104.7	102.4
全国	101.4	101.9	100.6	100.1	98.8	98.2	97.3	97.4	97.8	98.2	98.2	99.4	99.7	99.7	98.8

★徳島県鉱工業生産指数(業種別)の推移(季節調整値、3ヵ月移動平均)

(平成22年=100)



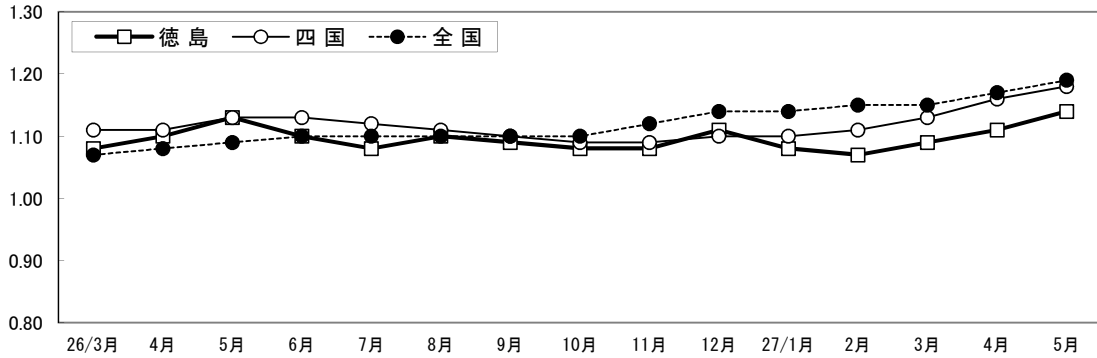
[資料:経済産業省・四国経済産業局・徳島県統計戦略課]

- ・化学は、持ち直している。
- ・電気機械は、弱い動きとなっている。
- ・食料品・飲料・飼料は、底堅い動きとなっている。
- ・パルプ・紙・紙加工品は、持ち直している。
- ・はん用・生産用・業務用機械は、弱い動きとなっている。
- ・プラスチック製品は、持ち直しの動きとなっている。
- ・金属製品は、弱い動きとなっている。
- ・木材・木製品は、おおむね横ばいの動きとなっている。

7. 雇用情勢：一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに改善している

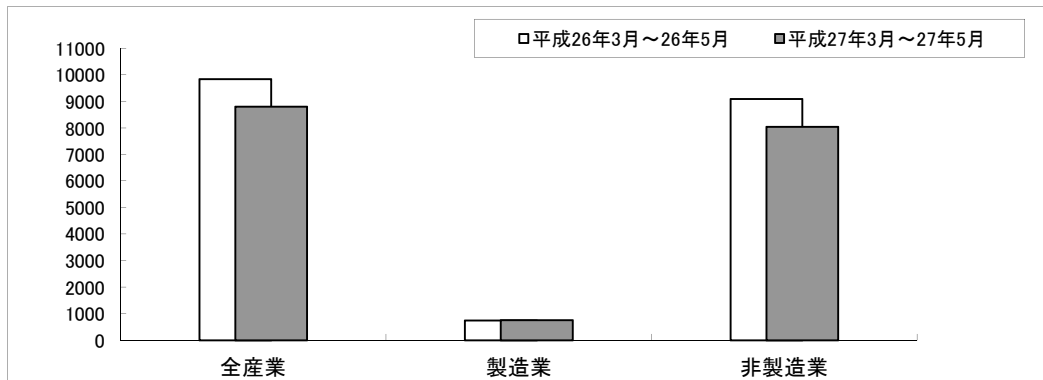
- ・有効求人倍率は、上昇となっている。
- ・新規求人数(パート除く)をみると、製造業で前年を上回っているものの、非製造業で前年を下回っており、全産業で前年を下回っている。

★有効求人倍率(季節調整値)



	26/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	4月	5月
徳島	1.08	1.10	1.13	1.10	1.08	1.10	1.09	1.08	1.08	1.11	1.08	1.07	1.09	1.11	1.14
四国	1.11	1.11	1.13	1.13	1.12	1.11	1.10	1.09	1.09	1.10	1.10	1.11	1.13	1.16	1.18
全国	1.07	1.08	1.09	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.12	1.14	1.14	1.15	1.15	1.17	1.19

★新規求人数(パート除く)(徳島:3~5月、単位:人)

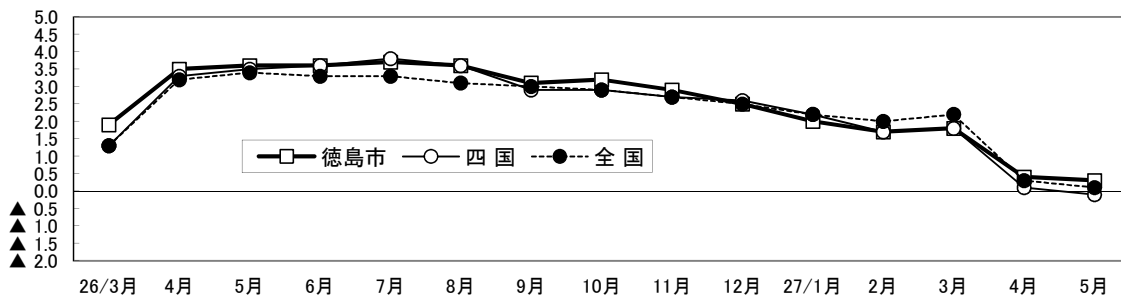


[資料:厚生労働省・徳島労働局]

8. 消費者物価：前年を上回っている

★消費者物価指数(生鮮食品を除く総合:平成22年=100)

(前年同月比、%)



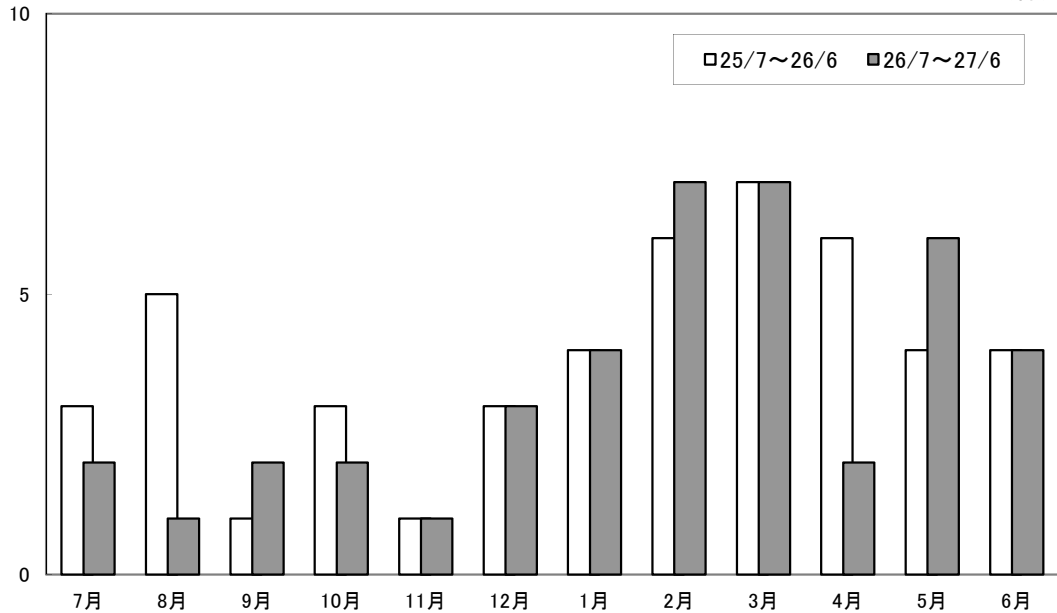
	26/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	4月	5月
徳島市	1.9	3.5	3.6	3.6	3.7	3.6	3.1	3.2	2.9	2.5	2.0	1.7	1.8	0.4	0.3
四国	1.3	3.3	3.5	3.6	3.8	3.6	2.9	2.9	2.7	2.6	2.2	1.7	1.8	0.1	▲ 0.1
全国	1.3	3.2	3.4	3.3	3.3	3.1	3.0	2.9	2.7	2.5	2.2	2.0	2.2	0.3	0.1

[資料:総務省統計局]

9. 企業倒産: 件数は前年を下回っているものの、負債総額は前年を上回っている

★倒産件数の推移

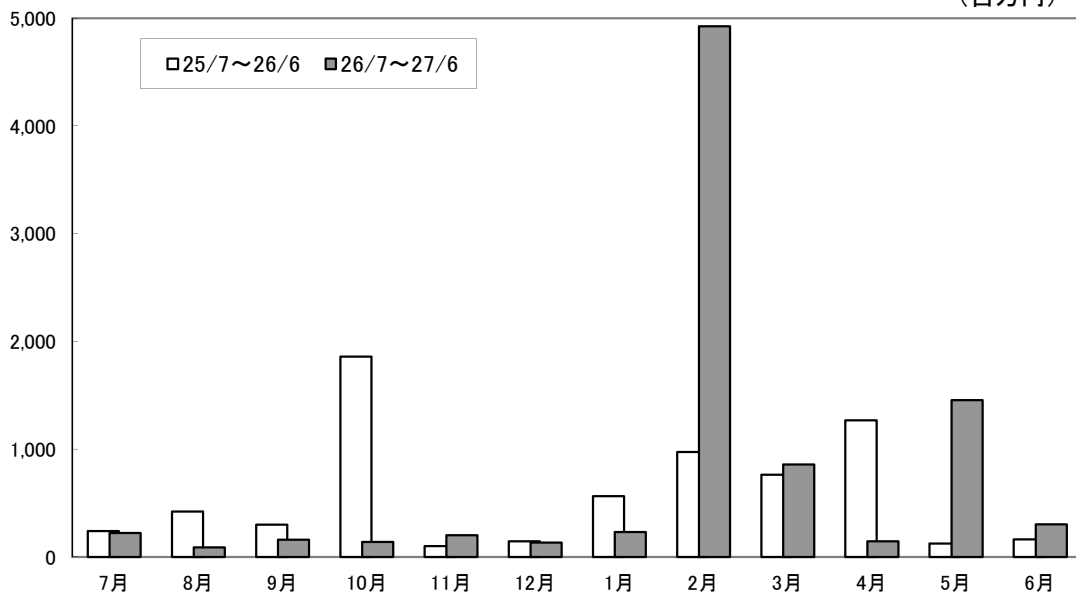
(件)



徳島	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
25/7~26/6	3	5	1	3	1	3	4	6	7	6	4	4
26/7~27/6	2	1	2	2	1	3	4	7	7	2	6	4

★負債総額の推移

(百万円)



徳島	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
25/7~26/6	241	421	300	1,860	100	146	564	975	762	1,267	125	162
26/7~27/6	223	88	159	140	200	132	231	4,927	857	144	1,455	301

[資料: 株式会社 東京商工リサーチ]

10. 県内地域経済に関する生の声

個人消費

○飲食料品が順調で、4～5月は夏物衣料などにも動きがみられ、持ち直しが期待されたが、6月はやや低調となっており、力強さに欠けている。【大型小売店】

○4Kテレビが引き続き好調であるほか、白物家電も4月、5月は前年を上回っているが、足下では天候不順の影響がみられる。【家電販売】

○駆け込み需要の受注残の少なかった普通車において5月は前年比プラスになるなど、明るい兆しも見えつつあるが、しばらくは厳しい状況が続くであろう。【自動車販売】

○国内旅行は、付加価値の高いツアーなどが、高額でも引き続き人気となっている。【旅行】

生産活動

○1～3月が受注・生産とも前年を上回り比較的順調だったことから、4～6月はその反動等で需要が一服となり、生産量も前年並みとなっている。【電気機械】

○国内自動車販売が低調なことを受けて、各自動車メーカーの国内生産台数が減少となっている影響が大きい。【はん用・生産用・業務用機械】

○原材料価格の値上げが相次いだ前年に比べ、収支は改善している。【食料品】

雇用情勢

○有効求人倍率は1倍台で推移しており、雇用失業情勢は一部に厳しさが見られるものの、改善している。【労働局】



●お問い合わせは

TEL (088)622-5181

総務課(内線201) 又は

FAX (088)654-9030

財務課(内線210) へ

徳島財務事務所

<http://shikoku.mof.go.jp/tokushima/index.html>



※PCサイトは携帯専用ではないため、接続の際、表示に時間がかかったり、
パケット通信料が高額になる可能性がありますので、ご了承ください。